令和8年度　上尾市立太平中学校
シラバス（学習案内）

1　シラバスについて

シラバスは「学習案内」のことです。学習の進め方や評価の仕方について、「この教科の学習では、自分は何をどのように頑張ればよいのか」を考える参考にしてください。一人一人が、何をどのように学ぶのかを考え、自分の夢の実現のために一生懸命に努力する学校を、一緒に創りましょう。

2　評価の観点について

評価は「知識・技能」「思考力、判断力、表現力」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で行います。

観点	説明	評価
知識・技能	各教科等で学んだ知識や技能をどれだけ習得しているか。	A○・A・B・C○・C
思考力、判断力、表現力	各教科で学んだ知識や技能を使って課題を解決する力がどれだけあるか。	A○・A・B・C○・C
主体的に学習に取り組む態度	知識・技能を習得したり、思考力・判断力・表現力等を身に付けたりすることに向けて粘り強く取組をしているか。 粘り強い取組をしている中で、自ら学習状況を調整しようとしているか。	A○・A・B・C○・C

※教科ごとの具体的な目標は、次ページ以降に記載します。

3　評価の基準（目標に対する到達度）

評価	基準
A○	十分に満足できるもののうち特に程度の高いもの
A	十分に満足できるもの
B	おおむね満足できるもの
C○	努力を要するもの
C	一層の努力を要するもの

※評価に係る観点や基準等について、変更がある場合には、授業等でお知らせします。

4　評定と観点の組合せ

評定	組合せ				
5	A○A○A○	A○A○A			
4	A○A○B	A○AA	A○A○C○	A○AB	AAA
	A○A○C	A○AC○	A○BB	AAB	
3	A○AC	A○BC○	AAC○	ABB	A○BC
	A○C○C○	AAC	ABC○	BBB	A○C○C
	ABC	AC○C○	BBC○		
2	AC○C	BBC	BC○C○	A○CC	ACC
	BC○C	C○C○C○	BCC	C○C○C	
1	C○CC	CCC			

【国語科】学習案内（第２学年）

1　教科の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（1） 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

（2） 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

（3） 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

2　各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	• 漢字テストや単元テスト（文法や古典の知識）の点数 • 定期テスト（漢字や古典や文法）の点数
思考・判断・表現	• 聞き取りテスト・暗唱テストの点数 • 発表や対話・討論に関わる課題への取り組みの内容 • 定期テスト・課題作文の記述の点数 • ノートに記録している意見文や感想文の記述 • 定期テストの思考を問う問題の点数
主体的に学習に取り組む態度	• 授業中の作成したノートに自分のためになるような表現や工夫をしている。 • 授業中に主体的に活動する姿（発言や問題への取組、周りとの相談する姿、教員への質問等）がある。 • 学習評価カードを熱心に記入し、学習内容の定着を図ろうとしたり修正しようとしたりしている。

3　学習の計画と学習目標

単元（題材）内容、項目、事項	知識・技能	思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度
		A　話すこと・聞くこと	B　書くこと	C　読むこと	
見えないだけ	・語句について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →詩の中に出てくる好きな言葉や表現を、理由とともにまとめている。				・進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。
1　広がる学びへ アイスプラネット	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 →登場人物どうしの関係や人物像を図式化して整理している。			・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。 →ぐうちゃんの人物像や、登場人物どうしの関係を文章から読み取り、図にまとめている。	・登場人物の設定のしかたなどを積極的に捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
［聞く］ **意見を聞き、整理して検討する**	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →意見と根拠を区別して捉え、適切な根拠の在り方に	・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しな			・進んで意見と根拠の関係を整理しながら聞き、今までの学習を生かして根拠の適切さなどについて検討しようとしている。

	ついて理解を深めている。	がら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 →発言者の立場を踏まえ、それぞれの意見と根拠を整理して考えをまとめている。			
文法への扉１ 単語をどう分ける？ 文法１　自立語	・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。 →自立語にどんな品詞があるかを知り、それぞれが文の中で果たす役割について理解を深めている。				・学習課題に沿って、積極的に自立語について理解を深めようとしている。
魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションをする ５時間	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 →相手が自ら行動したいと思えるような言葉や表現を用いることを意識している。	・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。 →重要なことが効果的に伝わるように話の構成を工夫している。 ・「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 →プレゼンテーションソフトやフリップなどを用いて、提案内容が視覚的にもわかりやすくなるよう工夫している。			・自分の考えがわかりやすく伝わるように粘り強く表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。
枕草子 **［書く］自分流「枕草子」を書こう**	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 →古典の文章独特の調子やリズムを意識して音読している。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 →現代語訳や語注を手がかりに「枕草子」を読み、作者のものの見方や考え方を捉えている。		・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、伝えたいことを明確にしている。 →生活を振り返って、自分ならではの季節感を表すものを見つけている。 ・「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →季節感を表すものについて、その様子が具体的に想像できるよう、語句や表現を選んで書いている。	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →作者の考えと自分の考えとを比較し、感じたことをまとめている。	・文章を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。
季節のしおり 春	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、語感				・伝統的な言語文化に関するこれま

	を磨き語彙を豊かにしている。 →作品中の「春」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。				での学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
2 多様な視点から クマゼミ増加の原因を探る	・情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 →文章を構成する六つの部分の関係を図式化して整理している。			・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。 →筆者の主張を捉え、それと仮説 1～3 との関係を理解している。 ・「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。 →文章中の図表やグラフが何のために示されているのかを、対応する文章を基に考えている。	・積極的に文章と図表などを結び付けて内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。
情報整理のレッスン 思考の視覚化	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 →問題 1～3 に取り組み、情報どうしの関係を図で表している。				・積極的に情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し、学習したことを生かして練習問題に取り組もうとしている。
情報を整理して伝えよう 職業ガイドを作る	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 →集めた情報を表や図にまとめ、整理している。		・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 →知りたいことに適した方法を考えて情報を収集し、収集した情報を分類・整理して自分の目的に合うものを取捨選択している。		・多様な方法で集めた情報を粘り強く整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。
漢字1 熟語の構成 漢字に親しもう 2	・第 1 学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち 350 字程度から 450 字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 →熟語の構成を意識しながら、漢字を読んだり書いたりしている。				・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
硬筆【書写】	・基本的な点画の始筆・送筆・終筆の筆遣いを理解して書けている。				・基本的な点画の始筆・送筆・終筆に意欲的に取り組んでいる。
3 言葉と向き合う 短歌に親しむ [書く]短歌の創作教室 短歌を味わう	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →情景などを表す語句に着目して作品を読み深めている。また、情景や心情		・「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。 →自分の思いが伝わるように、学習した短歌の形式や表現の工夫を参	・「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、表現の効果について考えている。 →複数の短歌を比較し、言葉の選び方や順序にどのような特徴や効果があるかを考えている。	・表現の効果について進んで考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。

	が生き生きと伝わる言葉を選んで短歌を創作している。		考にして短歌を作っている。	・「読むこと」において、短歌を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →好きな一首を選び、自分の知識や経験と結び付けて感想を書いている。	
言葉の力	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 →言葉に対する筆者の考え方を捉え、本や文章には、筆者の考え方が書かれていることや、それに触れることで自分の考えを広げたり深めたりできることを理解している。			・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →言葉に対する筆者の考え方について自分の考えをもち、話し合っている。	・文章を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
言葉1　類義語・対義語・多義語 語彙を豊かに抽象的な概念を表す言葉	・抽象的な概念を表す語句　量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使ことを通して、語感を磨き語を豊かにしている。 →類義語・対義語・多義語の概念について、具体的な例を当てはめて理解している。 →抽象的な概念を表す言葉について理解し、類義語の微妙な違いを考えることを通して語感を磨いている。				・今までの学習を生かして、積極的に類義語と対義語、多義的な語句、抽象的な概念を表す語句などについて理解しようとしている。
言葉を比べよう	・抽象的な概念を表す語句を増すとともに,類義語と対義語,同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し,話や文章の中で使うことを通して,語感を磨き語彙を豊かにしている。 →抽象的な概念を表す言葉について理解し，類義語の微妙な違いを考えることを通して語感を磨いている。				・今までの学習を生かして，積極的に抽象的な概念を表す語句の量を増し，語感を磨こうとしている。
情報×SDGs メディアの特徴を生かして情報を集めよう デジタル市民として生きる	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →メディアが伝える情報の内容とその根拠の適切さに着目している。 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 →メディアの特徴を、表や図などにまとめている。			・「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。 →メディアの特徴を踏まえ、情報の信頼性を判断するために必要なことについてまとめている。	・複数の情報を進んで整理しながら適切に読み取り、学習課題に沿って目的や状況に応じた情報収集のしかたについて考えをまとめようとしている。
読書を楽しむ	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の				・本や文章などにはさまざまな立場や考え方が書かれ

	考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 →活動を通して本の魅力を感じ、今後どんな本を読んでいきたいかを考えている。				ていることを進んで理解し、今までの学習を生かして、本の魅力や感想を共有しようとしている。
翻訳作品を読み比べよう **星の王子さま** **コラム** **「わからない」は人生の宝物** **読書案内　本の世界を広げよう**	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 →これまでの読書生活を振り返り、より豊かにするためにできることを具体的に考えている。			・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。 →二人の翻訳者による「星の王子さま」を比較し、表現の違いによる作品の印象の違いについて発表している。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →翻訳の違いによって作品の印象が異なることを知り、その違いなどについて考えをまとめている。	・表現の効果について進んで考え、学習課題に沿って二つの翻訳を比べて感じたことを発表しようとしている。
季節のしおり **夏**	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →作品中の「夏」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。				・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
4　人間のきずな **ヒューマノイド**	・話や文章の構成や展開について理解を深めている。 →登場人物の言動や伏線に着目し、それらが話の展開にどのように関わっているのかを考えている。			・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 →登場人物の言動から人柄や心情を読み取り、それらが作品の印象にどう関わるかを捉えている。	・登場人物の言動の意味について粘り強く考え、今までの学習を生かして作品の印象を伝え合おうとしている。
字のない葉書	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 →随筆の味わい方について考え、日常の読書に生かせそうな点をまとめている。			・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。 →前半部分と後半部分の人柄や心情の描かれ方を比較し、表現の効果について考えている。	・文章の構成や表現の効果について進んで考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
表現を工夫して書こう **手紙や電子メールを書く**	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 →何かをお願いする文面などにおいて、どのような言葉を選ぶと、相手に引き受けてもらえるかを考えている。			・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →自分の思いや考えが伝わるように、具体的な説明を加えたり、表現の	・自分の考えが伝わる文章になるように積極的に工夫し、学習課題に沿って手紙や電子メールを書こうとしている。

	・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。 →相手や目的に応じて、敬語を適切に使って書いている。			工夫をしたりしている。	
［推敲］表現の効果を考える	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 →どのような言葉を選ぶと、相手の行動を促すことができるか考えて推敲している。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。 →手紙を推敲し、適切な敬語に書き改めている。			・「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。 →読み手の立場に立って手紙を推敲し、考えや思いがより伝わるような表現に書き改めている。	・進んで文章を整え、今までの学習を生かして手紙を推敲しようとしている。
言葉2　敬語	・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。 →敬語を使う生活場面を想定し、敬語の働きについて理解を深めている。				・今までの学習を生かして、積極的に敬語の働きについて理解しようとしている。
聞き上手になろう 質問で思いや考えを引き出す	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。 →どのように質問をすると、相手がさらに話したくなるかを考えている。	・「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。 →話の要点や全体像を考えながら聞き、話を広げたり深めたりする質問をしている。			・論理の展開などに注意して粘り強く聞き、今までの学習を生かして思いや考えを引き出すインタビューをしようとしている。
漢字2 同じ訓・同じ音をもつ漢字 漢字に親しもう3	・第１学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 →文脈や言葉の意味に注意して、漢字を読んだり、書いたりしている。				・積極的に同訓異字や同音異義語を理解し、学習課題に沿って漢字を読んだり書いたりしようとしている。
5　論理を捉えて モアイは語る ～地球の未来～	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →筆者の意見（主張）がどのような根拠によって支えられているかを捉えるとともに、より適切な根拠の在り方を理解している。			・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開について考えている。 →文章全体の構成を捉え、意見と根拠の結び付きや論の進め方を吟味している。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深	・論理の展開について粘り強く吟味し、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。

				めたりしている。 →自分の知識や体験と重ね、筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめている。	
思考のレッスン1 根拠の吟味	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →適切な根拠の吟味のしかたを理解して、問題1、2に取り組んでいる。				・今までの学習を生かして、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。
適切な根拠を選んで書こう 意見文を書く	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →自分の意見を支えるための適切な根拠を選んでいる。			・「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 →段落のまとまりを意識して、自分の意見が明確に伝わるよう文章の構成を決めたり、段落の順序を検討したりしている。 ・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →根拠となる事実を具体的に示したり、想定される反論に対する意見を示したりしている。	・粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。
聴きひたる　月夜の浜辺	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →詩の中の語句に着目し、詩全体の世界を豊かに想像している。				・進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして詩を味わおうとしている。
季節のしおり 秋	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →作品中の「秋」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。				・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
6　いにしえの心を訪ねる 音読を楽しむ 平家物語 「平家物語」の世界／ 「平家物語」の主な登場人物	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 →漢語を交えた独特の調子とリズムを捉えて朗読している。				・進んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、今までの学習を生かして朗読しようとしている。

たち	・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 →冒頭部分の現代語訳や、「平家物語」のあらすじを読んで、「無常観」を感じ取っている。				
扇の的 ――「平家物語」から	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 →古典の文章独特の調子やリズムを意識して朗読している。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 →与一や義経の言動、扇の的を射落とした後の人々の反応に着目し、古人のものの見方や考え方を捉えている。			・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 →「扇の的」での与一の言動や「弓流し」の場面での義経の言動の意味について考え、作品を読み深めている。	・登場人物の言動の意味について進んで考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
仁和寺にある法師 ――「徒然草」から	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 →古典の文章独特の調子やリズムを意識して朗読している。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 →現代語訳や語注などを手がかりにして、仁和寺の法師の言動やそれに対する作者のものの見方、考え方を理解している。			・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →作者のものの見方について、仁和寺の法師の描き方などを踏まえて考えたことを話し合っている。	・積極的に知識や経験と結び付けて考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こうとしている。
漢詩の風景	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。 →漢文特有の言葉遣いや調子を意識して朗読している。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 →解説の文章を手がかりにして、詩の作者の思いを			・「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。 →好きな漢詩を選び、気に入った表現や句を引用しながら、構成や表現の効果を伝え合っている。	・進んで漢詩の構成や表現の効果を考え、今までの学習を生かして朗読しようとしている。

	想像し、古人のものの見方、考え方について考えを深めている。				
7 価値を語る **君は「最後の晩餐」を知っているか** **「最後の晩餐」の新しさ**	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。 →二つの文章を比較し、それぞれの特徴や共通点・相違点を表に整理している。			・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。 →文章の構成や表現の特徴などについて、二つの文章を比較して発見したことを話し合っている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →二つの文章を比較したり、書き方の特徴を捉えたりすることで、筆者が文章を書いた意図や目的についての自分の考えを深めている。	・進んで観点を明確にして文章を比較し、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。
思考のレッスン2 **具体と抽象**	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →複数の情報をまとめて抽象化したり、言葉の意味を具体例を挙げて説明したりしている。				・学習課題に沿って、積極的に具体と抽象の関係について理解しようとしている。
季節のしおり **冬**	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →作品中の「冬」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。				・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
［話し合い（進行）］ **話し合いの流れを整理しよ**	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →話し合いで出た意見と意見の間に、どのような関係があるか、整理している。	・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。 →意見の内容や意見どうしの関係に気をつけて、話し合いの流れを整理している。			・話し合いの流れを整理するときに必要なことを進んで考え、今までの学習を生かして話し合おうとしている。
文法への扉2 **走る。走らない。走ろうよ。** **文法2 用言の活用**	・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。 →用言の活用形と活用の				・今までの学習を生かして、積極的に単語の活用について理解しようとしている。

	種類について、語例を基に理解している。				
立場を尊重して話し合おう **討論で視野を広げる**	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →適切な根拠となる情報を集め、意見と根拠、理由づけを整理している。	・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。 →互いの意見の共通点や相違点、話し合いの論点を踏まえて質問したり反論したりし、振り返りにおいて自分の考えをまとめている。			・進んで互いの立場や考えを尊重し、学習の見通しをもって討論しようとしている。
漢字に親しもう4	・第１学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 →文や文章の中で漢字を読んだり書いたりしている。				・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
読書に親しむ **「自分らしさ」を認め合う社会へ** **父と話せば／六千回のトライの先に** **読書案内　本の世界を広げよう**	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。 →実体験を基に書かれた作品の魅力に触れ、今後読みたい本を選んでいる。			・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →教材文を自分の知識や経験と結び付けて読み、感想を伝え合っている。	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして感想を伝え合おうとしている。
毛筆【書写】	・漢字と仮名の字の大きさを意識し、楷書とは異なる行書の筆脈を理解している。				・行書の筆脈を意識しながら、長紙に字をバランスよく配置しようとしている。
8　表現を見つめる **走れメロス** **［書く］作品の魅力をまとめ、語り合おう**	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →作品中の漢語を和語に置き換えると、印象がどのように変わるかを考えている。		・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →登場人物の人物像や表現のしかたなど、観点を明確にして作品の魅力を文章にまとめている。	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 →メロスや王の言動に着目して、考え方や心情の変化を読み取っている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →メロスの行動や考え方で共感できたところ・	・登場人物の言動の意味などについて粘り強く考え、学習の見通しをもって作品の魅力を文章にまとめようとしている。

				できなかったところを、自分の知識や経験と結び付けて考えている。	
漢字に親しもう5	・第１学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 →文や文章の中で漢字を読んだり書いたりしている。				・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
文法への扉3 一字違いで大違い	・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。 →助詞・助動詞の働きや種類について理解し、文や文章で使われている助詞や助動詞の意味・用法を判別している。				・今までの学習を生かして、積極的に助詞や助動詞の働きについて理解しようとしている。
描写を工夫して書こう 心の動きが伝わるように物語を書く	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →これまでに読んだ物語や小説の表現を参考にして、場面の様子や人物の心情を表す表現を使って書いている。		・「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →読み手が場面の様子や人物の心情を具体的に想像できるように、表現の効果を考えながら描写を工夫している。 ・「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 →書いた物語を友達と読み合い、よい点や改善点を伝え合っている。		・粘り強く描写を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。
言葉3　話し言葉と書き言葉	・話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。 →話し言葉と書き言葉について、それぞれの特徴を理解し、表現する際にどのような注意が必要かを考えている。				・今までの学習を生かして、積極的に話し言葉と書き言葉の特徴について理解しようとしている。
漢字3　送り仮名	・第１学年までに学習した常用漢字に加え、その他				・学習課題に沿って、積極的に漢字

	の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 →送り仮名に注意して、漢字を読んだり書いたりしている。				を読んだり書いたりしようとしている。
国語の学びを振り返ろう「国語を学ぶ意義」を考え、コピーを作る	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 →これまでの学習活動における具体的な変化を抽象化してまとめている。	・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。 →互いの考えを尊重しながら対話し、それを通して自分の考えを整理したり、価値づけたりしてまとめている。	・「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 →自分の作品の読み手からのコメントを通して、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。		・粘り強く国語を学ぶ意義を考え、今までの学習を生かしてコピーにまとめてクラスで交流しようとしている。
鍵	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 →抽象的な概念を表す言葉に着目し、詩の中での意味を考えている。			・「読むこと」において、詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 →自分の知識や経験と結び付けて、作者のものの見方について考えている。	・詩を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、学習課題に沿って作者のものの見方について話し合おうとしている。
国語の力試し	・類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解している。 →類義語の意味や用法を比較し、文脈に応じてより適した語を選んでいる。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。 →敬語の働きや種類を理解し、電子メールの下書きを推敲したり、文面を書いたりしている。	・「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。 →「卒業生に贈る言葉」についての野口さんの提案を論理の展開に注意して聞き、伝えたいことを捉えるとともに、自分の考えをまとめている。	・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 →気持ちや用件が的確に伝わるように電子メールを書いている。 ・「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。 →読み手の立場に立ち、表現の効果を考えて電子メールを推敲している。	・「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。 →「枕草子」の原文と、二つの現代語訳を比較して読み、文章の中心的な部分を捉えている。 ・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、表現の効果について考えている。 →「枕草子」の二つの現代語訳を比較して読み、表現の効果について考えている。	・今までの学習を生かして、それぞれの学習課題に粘り強く取り組もうとしている。
	評価方法	評価方法	評価方法	評価方法	評価方法
	課題テスト・作品の点検など	グループ活動の観察・メモの取り方・発表・音読など	作文活動の評価・ノート点検など	課題テストの評価・読み取りワークシートの点検など	生徒観察・挙手や発言・自己評価カードの点検など

【社会科】学習案内（第２学年）

1　教科の目標

社会的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，現代社会を形成する公民としての資質・能力の基礎を育成する。

2　各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	①授業中の挙手、発言、ノートの記述・課題等　②ミニテスト　③定期テスト
思考・判断・表現	①授業中の発言②単元のまとめ・レポート課題　③定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	①授業中の挙手、発言、ノートの記述・課題等　②単元のまとめ・レポート課題　③その他提出物

3　学習の計画と学習目標

章	単元等	時数	知識･技能	思考･判断･表現	主体的に学習に取り組む態度
第２章	日本の地域的特色と地域区分	10	○①自然環境，②人口，③資源･エネルギーと産業，④交通･通信に基づく地域区分を踏まえ，日本の国土の特色を大観し理解している。	○①自然環境，②人口，③資源･エネルギーと産業，④交通･通信について，それぞれの地域区分を，地域の共通点や差異，分布などに着目して，多面的･多角的に考察し，表現している。	日本の地域的特色と地域区分について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
第３章	①九州地方	5	九州地方について，その地域的特色や地域の課題をとらえ、自然環境を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と，それに関連する他の事象や，そこで生ずる課題を理解している。	九州地方において，自然環境の成立条件を，地域の広がりや地域内の結び付き，人々の対応などに着目して，他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的･多角的に考察し，表現している。	九州地方について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
第３章	②中国･四国地方	5	中国･四国地方について，その地域的特色や地域の課題をとらえ、交通･通信を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と，それに関連する他の事象や，そこで生ずる課題を理解している。	中国･四国地方において，交通･通信の成立条件を，地域の広がりや地域内の結び付き，人々の対応などに着目して，他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的･多角的に考察し，表現している。	中国･四国地方について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

第3章	③近畿地方	5	近畿地方について，その地域的特色や地域の課題をとらえ、人口や都市・村落を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と，それに関連する他の事象や，そこで生ずる課題を理解している。	近畿地方において，人口や都市・村落の成立条件を，地域の広がりや地域内の結び付き，人々の対応などに着目して，他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し，表現している。	近畿地方について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
第3章	④中部地方	5	中部地方について，その地域的特色や地域の課題をとらえ、産業を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と，それに関連する他の事象や，そこで生ずる課題を理解している。	中部地方において，産業の成立条件を，地域の広がりや地域内の結び付き，人々の対応などに着目して，他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し，表現している。	中部地方について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
第3章	⑤関東地方	5	関東地方について，その地域的特色や地域の課題をとらえ、交通・通信を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と，それに関連する他の事象や，そこで生ずる課題を理解している。	関東地方において，交通・通信の成立条件を，地域の広がりや地域内の結び付き，人々の対応などに着目して，他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し，表現している。	関東地方について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
第3章	⑥東北地方	5	東北地方について，その地域的特色や地域の課題をとらえ、生活・文化を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と，それに関連する他の事象や，そこで生ずる課題を理解している。	東北地方において，生活・文化の成立条件を，地域の広がりや地域内の結び付き，人々の対応などに着目して，他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し，表現している。	東北地方について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
第3章	⑦北海道地方	5	北海道地方について，その地域的特色や地域の課題をとらえ、自然環境を中核とした考察の仕方で取り上げた特色ある事象と，それに関連する他の事象や，そこで生ずる課題を理解している。	北海道地方において，自然環境の成立条件を，地域の広がりや地域内の結び付き，人々の対応などに着目して，他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し，表現している。	北海道地方について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

第1章	地域調査の手法	5	観察や野外調査，文献調査を行う際の視点や方法，地理的なまとめ方の基礎を理解し、地形図や主題図の読図，目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けている。	地域調査において，対象となる場所の特徴などに着目して，適切な主題や調査，まとめとなるように，調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し，表現している。	地域調査の手法について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
第4章	地域の在り方	7	地域の実態や課題解決のための取り組みをとらえ、地域な的課題の解決に向けて考察，構想したことを適切に説明，議論しまとめる手法について理解している。	地域の在り方を，地域の結び付きや地域の変容，持続可能性などに着目し，そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。	地域の在り方について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
第4章	①ヨーロッパ人との出会いと全国統一	7	ヨーロッパ人来航の背景とその影響，織田・豊臣の統一事業とその当時の対外関係，武将や豪商などの生活文化の展開などを基に，近世社会の基礎が作られたことを理解している。	交易の広がりとその影響に着目して，事象を相互に関連付けるなどして，近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。	ヨーロッパ人との出会いと全国統一について，そこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
	②江戸幕府の成立と対外政策	6	江戸幕府の成立と大名統制，身分制と農村の様子，鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に，幕府と藩による支配が確立したことを理解している。	統一政権の諸政策の目的に着目して，事象を相互に関連付けるなどして，近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。	江戸幕府の成立と対外政策について，そこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
	③産業の発達と幕府政治の動き	8	社会の変動や欧米諸国の接近，幕府の政治改革，新しい学問・思想の動きなどを基に，幕府の政治が次第に行き詰まりを見せたことを理解している。	産業の発達と文化の担い手の変化，社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。	産業の発達と幕府政治の動きについて，そこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
第5章	①欧米における近代化の進展	6	欧米諸国における産業革命や市民革命，アジア諸国の動きなどを基に，欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。	工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，欧米における近代社会の成立とアジア諸国の動きを多面的・多角的に考察し，表現している。	欧米における近代化の進展について，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

	②欧米の進出と日本の開国	5	開国とその影響などを基に，幕府が対外政策を転換したことと，それが国内の大きな変化につながったことを理解している。	欧米諸国のアジア進出の理由や背景などに着目し，開国の影響とその後の幕府政治の動向などを考察し，表現している。	開国とその影響について，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
第5章	③明治維新	9	富国強兵・殖産興業政策，文明開化の風潮などを基に，明治維新によって近代国家の基礎が整えられて，人々の生活が大きく変化したことを理解している。	明治維新の諸改革の目的，議会政治や外交の展開などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，明治維新と近代国家の形成，議会政治の始まりと国際社会との関わりについて近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。	明治維新と近代国家の形成，議会政治の始まりと国際社会との関わりについて，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	④日清・日露戦争と近代産業	7	日清・日露戦争，条約改正などを基に，我が国の国際的地位が向上したことを理解している。	外交の展開，近代化がもたらした文化への影響などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，国際社会との関わり，近代産業の発展と近代文化の形成について近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。	日清・日露戦争と近代産業について，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

【数学科】学習案内（第２学年）

1　教科の目標

数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てる。

2　各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	• 毎単元で実施する小テスト（知識や計算技能について）の点数 • 定期テスト（知識や計算技能について）の点数
思考・判断・表現	• 授業中に作成したノートに自分なりの表現や工夫が見られる。 • 振り返りシートや授業のまとめに、その授業で学んだことにせまる記述（既習単元や他単元、他問題との関連性など）の記述がある。 • 定期テストの思考を問う問題の点数
主体的に学習に取り組む態度	• 授業中に作成したノートやまとめに自分のためになるような表現や工夫をしようとしている。(振り返りシート、ノート等) • 授業中に学んだ知識や技能、考え方を身に付けようと工夫して学習している。(授業の受け方、ノート、ワーク等) • テスト勉強（ワーク等）において、間違いから次にできるようになるための工夫が見られる。(提出物等) • 一度できなかった問題をそのままにせず、理解することに努めている（再テストの点数等)。 • 授業中に主体的に活動する姿（発言や問題への取組、周りとの相談する姿、教員への質問等）がある。

3　学習の計画と学習目標

単元（題材） 内容、項目、事項	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
１章　文字式を使って説明しよう［式の計算］ １　式の計算 ２　文字式の利用	・ 簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。 ・ 具体的な事象の中の数量の関係を文字を用いた式で表わしたり、式の意味を読み取ったりすることができる。 ・ 文字を用いた式で数量及び数量の関係を説明できることを理解している。 ・目的に応じて、簡単な式を変形することができる。	・ 具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。 ・ 文字を用いた式を具体的な場面で活用することができる。	・文字を使った式の必要性と意味を考えようとしている。 ・文字を使った式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・文字を使った式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
2 章　方程式を利用して問題を解決しよう［連立方程式］ １　連立方程式とその解き方 ２　連立方程式の利用	・ 2 元 1 次方程式とその解の意味を理解している。 ・ 連立方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。 ・ 簡単な連立 2 元 1 次方程式を解くことができる。	・ 1 元 1 次方程式と関連付けて、連立 2 元 1 次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・ 連立 2 元 1 次方程式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。	・連立 2 元 1 次方程式の必要性と意味を考えようとしている。 ・連立 2 元 1 次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・連立 2 元 1 次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
3 章　関数を利用して問題を解決しよう[1 次関	・ 1 次関数について理解している。 ・ 事象の中には 1 次関数として捉	・ 1 次関数として捉えられる 2 つの数量について、変化や対応の特徴を見出し、表, 式, グラフを	・ 一次関数のよさを実感して粘り強く考え、一次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、一次関数を活用し

数］ １　1 次関数 ２　1 次関数の性質と調べ方 ３　2 元 1 次方程式と 1 次関数 ４　1 次関数の利用	えられるものがあることを知っている。 ・ 二元一次方程式を関数を表す式とみることができる。 ・ 1 次関数の変化の割合やグラフの切片と傾きの意味を理解している。 ・1 次関数の関係を表、式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。	相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・ 一次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	た問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。
4 章　図形の性質の調べ方を考えよう［平行と合同］ １　説明のしくみ ２　平行線と角 ３　合同な図形	・ 平行線や角の性質を理解している。 ・ 多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。 ・ 平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。 ・証明の必要性と意味及びその方法について理解している。	・ 基本的な平面図形の性質を見出し、平行線や角の性質を基にしてそれらを確かめ説明することができる。	・ 平面図形の性質のよさを実感して粘り強く考え、平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。
5 章　図形の性質を見つけて証明しよう［三角形と四角形］ １　三角形 ２　平行四辺形	・ 平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。 ・証明の必要性と意味及びその方法について理解している。	・三角形の合同条件などを基にして三角形や平行四辺形の基本的な性質を基にしてそれらを確かめ説明することができる。 ・三角形や平行四辺形の基本的な性質などを具体的な場面で活用することができる。	・ 証明のよさを実感して粘り強く考え、図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。
6 章　起こりやすさをとらえて説明しよう［確率］ １　確率 ２　確率による説明	・多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数を基にして得られる確率の必要性と意味を理解している。 ・簡単な場合について確率を求めることができる。	・同様に確からしいことに着目し、場合の数を基にして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。 ・確率を用いて不確定な事象を捉え考察し表現することができる。	・場合の数を基にして得られる確率のよさを実感して粘り強く考え、不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、確率を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。
7 章　データを比較して判断しよう［データの比較］ １　四分位範囲と箱ひげ図	・四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を理解している。 ・コンピューターなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表わすことができる。	・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。	・四分位範囲や箱ひげ図のよさを実感して粘り強く考え、データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたり、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとしたりしている。

【理科】学習案内（第２学年）

1　教科の目標

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な知識及び技能、科学的に探究する力、自然の事物・現象に進んで関わり科学的に探究しようとする態度を育てる。

2　各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	• 定期テスト（知識や技能について）の点数。 • 課題テスト（知識や技能について）の点数。 • 実験において、実験器具を正しく利用できている。
思考・判断・表現	• 授業中に作成したノートやプリント、レポートに自分なりの表現や工夫が見られる。 • 実験の考察や授業のまとめ、発言や話し合いでの内容に、その授業や実験で学んだことにせまる記述（既習事項や他単元、他問題との関連性など）がある。 • 定期テストの思考を問う問題の点数。 • 課題テストの思考を問う問題の点数。
主体的に学習に取り組む態度	• 授業中に作成したノートやプリント、レポートに自分なりの表現や工夫が見られる。 • テスト勉強（ワーク等）において、間違いから次にできるようになるまでの工夫が見られる。 • 授業中に主体的に活動する姿（発言や問題・実験への取組、周りと相談する姿、教員への質問等）がある。

3　学習の計画と学習目標

単元（題材） 内容、項目、事項	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
化学変化と原子・分子	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら，物質の成り立ち，化学変化，化学変化と物質の質量を理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身につけている。	化学変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現している。	化学変化と原子・分子に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
①　化学変化と物質の成り立ち	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら，物質の分解，原子・分子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	物質の成り立ちについて，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	物質の成り立ちに関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
②　いろいろな化学変化	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら，化学変化，化学変化における酸化と還元，化学変化と熱についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	化学変化に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

③化学変化と物質の質量	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら，化学変化と質量の保存，質量変化の規則性についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	化学変化と物質の質量について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し，化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	化学変化と物質の質量に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
生物の体のつくりとはたらき	生物の体のつくりとはたらきとの関係に着目しながら，生物と細胞，植物の体のつくりとはたらき，動物の体のつくりとはたらきを理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身につけている。	身近な植物や動物の体のつくりとはたらきについて，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，生物の体のつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現している。	生物の体のつくりとはたらきに関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
①　生物の細胞と個体	生物の体のつくりとはたらきとの関係に着目しながら，生物と細胞についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物と細胞について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，生物の体のつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	生物と細胞に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
②植物の体のつくりとはたらき	植物の体のつくりとはたらきとの関係に着目しながら，葉・茎・根のつくりとはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	植物の体のつくりとはたらきについて，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，植物の体のつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	植物の体のつくりとはたらきに関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
③動物の体のつくりとはたらき	動物の体のつくりとはたらきとの関係に着目しながら，生命を維持するはたらき，刺激と反応についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	動物の体のつくりとはたらきについて，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，動物の体のつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	動物の体のつくりとはたらきに関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
電気の世界	電流，磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，電流，電流と磁界を理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身につけている。	電流，磁界に関する現象について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，電流と電圧，電流のはたらき，静電気，電流と磁界の規則性や関係性を見いだして表現している。	電流とその利用に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
①　電流と電圧	電流に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，回路と電流・電圧，電流・電圧と抵抗，電気とそのエネルギーについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	電流に関する現象について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，電流と電圧，電流のはたらきの規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	電流に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
②　電流と磁界	電流と磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，電流がつくる磁界，磁界中の電流が受ける力，電磁誘導と発電についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	電流と磁界に関する現象について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，電流と磁界の規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	電流と磁界に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
③　静電気と電流	電流に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら，静電気と電流についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や	電流に関する現象について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，静電気の規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	電流と静電気に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

	記録などの基本的な技能を身につけている。		
気象とその変化	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，気象観測，天気の変化，日本の気象，自然の恵みと気象災害を理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身につけている。	気象とその変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化や日本の気象についての規則性や関係性を見いだして表現している。	気象とその変化に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
① 気象の観測	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，気象要素，気象観測についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	気象観測について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	気象観測に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
② 空気中の水の変化	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，霧や雲の発生についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	天気の変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	天気の変化に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
③ 低気圧と天気の変化	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，前線の通過と天気の変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	天気の変化について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	天気の変化に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
④ 日本の気象	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，日本の天気の特徴，大気の動きと海洋の影響についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	日本の気象について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，日本の気象についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	日本の気象に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
⑤ 大気の躍動と恵み	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら，自然の恵みと気象災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	自然の恵みと気象災害について，見通しをもって解決する方法を立案して観察，実験などを行い，その結果を分析して解釈し，天気の変化や日本の気象との関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。	自然の恵みと気象災害に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

【音楽科】学習案内（第２学年）

1　教科の目標

音楽活動を通して、音楽を愛好する心情を育み、音楽に対する感性を豊かにするとともに、音楽理論や歴史などの知識、音楽を形作っている要素を聴き取る力を養い、豊かな表現力と鑑賞の能力を育成する。

2　各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	• 定期テストの点数 • 実技テストの点数 • ワークシートの記述
思考・判断・表現	• 定期テストの点数 • 実技テストの点数 • 鑑賞文等の記述、
主体的に学習に取り組む態度	• 授業中への関心・意欲・態度 • 課題に取り組む姿勢 • 振り返りシート

3　学習の計画と学習目標

単元（題材） 内容、項目、事項	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
○オリエンテーション ○パートの役割を理解して歌おう 「大切なもの」 「夢の世界を」 「翼をください」	［知］曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ［技］創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	［思］リズム、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	［態］曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
○言葉を大切にした歌唱表現の工夫をしよう 「夏の思い出」 「サンタルチア」	［知］曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 ［技］創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	［思］音色、リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	［態］曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
○フーガのおもしろさを味わおう 「フーガト短調」	［知］曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	［思］音色、テクスチュア、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	［態］曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
○アルトリコーダーを楽しもう 「オーラリー」	［知］曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 ［技］創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	［思］音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	［態］曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
○合唱を楽しもう （合唱祭に向けての取り組み） 「合唱祭　全校合唱曲」 「合唱祭　学年合唱曲」 「合唱祭　クラス曲」	［知］曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ［技］創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	［思］音色、速度、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	［態］曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
○曲のしくみに注目して名曲を楽しもう 「交響曲第5番ハ短調」	［知］曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	［思］音色、リズム、旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評	［態］曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

		価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	
○表現豊かな歌唱表現をしよう 「荒城の月」	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
○アルトリコーダーを楽しもう 「ラヴァースコンチェルト」	[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
○言葉の抑揚を生かして旋律をつくろう 「My Melody」	[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。	[思] リズム、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。
○オペラの名曲を楽しもう 「アイーダ」	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
○世界の諸民族の音楽を聴き、魅力を味わおう 「京劇」「グリオ」他	[知] 諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	[思] 音色、リズム、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] 諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
○箏曲の特徴を感じ取ってその魅力を味わおう。 「六段の調」 「さくらさくら」	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。	[思] 音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
○心を込めた合唱 「3送会・卒業式の合唱」 「君が代」「桜散る頃」 ○１年間のまとめ	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。

【美術科】学習案内（第２学年）

1　教科の目標

対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

2　各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	・定期テスト ・毎学期の制作活動（技能を生かした作品になっている） ・練習作品（技能確認作品） ・毎学期の作品、クロッキー
思考・判断・表現	・アイデアスケッチ（自分なりの工夫やアイデアを考えている） ・プリント ・作品・作品カード（作品への思いが伝えられている） ・授業中の制作活動 ・毎学期の作品、クロッキー
主体的に学習に取り組む態度	・授業態度、理解度（説明を理解して制作している） ・作品提出物 ・提出カード ・授業記録、振り返りカード ・毎学期の作品、クロッキー

3　学習の計画と学習目標

題材 内容/項目/事項	知識及び技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
オリエンテーション			美術の授業への関心を持ち、前向きに取り組む気持ちをもつ。
クロッキー（短時間素描）	知　顔の角度や、しぐさ、造形的な特徴を基に身近な人の印象やイメージを捉えることを理解している。 技　用具の活かし方を身に付け、意図に応じて工夫している。	発　身近な人を見つめ感じ取った特徴などを基に主題を生み出す。 鑑　造形的な良さや美しさを感じ取り、見方や感じ方を広げている。	態表　クロッキーを楽しみ、身近な人の特徴を基に構想したり、表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　クロッキーで描き出す喜びを味わい見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
版画（ドライポイント等） 「写すと見えてくる形」	知　総計的な迫力や、表情やしぐさなどを基に、行くものの印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　ドライポイント等の版画の特性や、モダンアートの効果を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表現している。	発　形の面白さや連続性に目を向け、イメージを膨らませ主題を生み出し、ドライポイント等の版画の効果を考え、創造的な構成を工夫し心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　一つの形から見えてくる造形を取り入れ、創造的な工夫を加え、美意識を高め見方や感じ方を深めている。	態表　創造活動を楽しみながら形の特徴やイメージなどを基に、創造的に表現する学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　造形的な美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫について考えるなど、見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
風景画（水彩画） 「どうやって見たの？」	知　形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や全体の様子などを基に、良さや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　水彩具の生かし方を身に付け、意図に応じて工夫して表している。	発　身近な場所を見つめ感じ取った特徴などを基に主題を生み出し、構図を考え、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的な良さや美しさを感じ取り、見方や感じ方を広げている。	態表　風景画を楽しみ、身近な場所の特徴や美しさを基に構想したり、構成を工夫し、表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　風景画で描き出す喜びを味わい見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

部活動勧誘ポスター 「その一枚が新入生を動かす」	知　イラストレーションや写真，文字の形や色彩，構成などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などを基に，伝達するイメージなどを捉えることを理解している。 技　アクリル絵の具の特性を生かし，意図に応じて自分の表現方法を追求して，制作の順序などを総合的に考えながら，見通しを持って創造的に表している	発　伝えたい情報やイメージなどを基に，伝える相手や場面などから主題を生み出し，美的感覚を働かせて形や色彩，イラストレーションや写真，文字による伝達の効果と調和のとれた洗練された美しさを総合的に考え，表現する構想を練っている。 鑑　伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り，作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして，美意識を高め，見方や感じ方を深めている。	態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や機能を考えて美しく印象に残るポスターなどの構想を練ったり，意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り，作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
日本美術 「浮世絵の見方」	知　構図や色彩が感情にもたらす効果や，線，彫りや摺りなどの特徴を基に，作品の印象などを全体のイメージや浮世絵の作風などで捉えることを理解している。	鑑　浮世絵の表現のよさや美しさを感じ取り，版画としての特性，制作者たちの意図と創造的な工夫などや美術文化の継承と創造について考えるなどして，美意識を高め，見方や感じ方を深めている。	態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に浮世絵の表現のよさや美しさを感じ取り，版画としての特性，制作者たちの意図と創造的な工夫などや美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
ペットボトルクラフト 「希望の花を咲かそう」	知　ペットボトルの特性、色彩、構成などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　ペットボトルの加工方法などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しをもって表している。	発　ペットボトルの特性やよさ、加工方法、飾る場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考えたり、表現する構想を練っている。 鑑　ペットボトルの特性と装飾の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しくペットボトルの特性やよさなどを生かしてデザインするなど攻勢や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しをもって表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しくペットボトルの特性と装飾の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

【保健体育科】学習案内（第２学年）

1　教科の目標

心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。

2　各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	• 定期テスト • 授業における活動内容（発言や動き等） • 学習カード等の記述内容 • スキルチェック • ゲームや記録、発表等における技能評価
思考・判断・表現	• 授業における活動内容（発言や動き等） • 学習カード等の記述内容
主体的に学習に取り組む態度	• 「公正」、「協力」、「責任」、「共生」、「参画」、「健康安全」の５項目についての評価 • 授業における活動内容（粘り強く取り組む姿や、工夫して学ぶ姿）

3　学習の計画と学習目標

単元（題材） 内容、項目、事項	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
体つくり運動 （体ほぐしの運動） （体の動きを高める運動）	○知識 ・体つくり運動の意義と行い方，体の動きを高める方法などについて理解している。 〈評価方法〉 観察、テスト	○技能 ・体ほぐしの運動では，手軽な運動を行い，心と体との関係や心身の状態に気付き，仲間と積極的に関わり合うこと。 ・体の動きを高める運動では，ねらいに応じて，体の柔らかさ，巧みな動き，力強い動き，動きを持続する能力を高めるための運動を行うとともに，それらを組み合わせること。 〈評価方法〉 観察	・自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、テスト	・体つくり運動に積極的に取り組むとともに，仲間の学習を援助しようとすること，一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとすること，話合いに参加しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、自己・他者評価
器械運動 （マット運動）	○知識 ・器械運動の特性や成り立ち，技の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 〈評価方法〉 観察、テスト	○技能 ・基本的な技を滑らかに行うこと，条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 〈評価方法〉 観察、スキルテスト	・技などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、テスト	・器械運動に積極的に取り組むとともに，よい演技を認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。 〈評価方法〉

				観察、学習カード、自己・他者評価
陸上競技 （ハードル走） （長距離）	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 〈評価方法〉 観察、テスト	○技能 ・長距離走では，ペースを守って走ること，ハードル走では，リズミカルな走りから滑らかにハードルを越すことができる。 〈評価方法〉 観察、記録	・動きなどの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、テスト	・陸上競技に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、自己・他者評価
水泳 （クロール） （平泳ぎ）	○知識 ・水泳の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 〈評価方法〉 観察、テスト	○技能 ・クロールでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。 ・平泳ぎでは，手と足の動き，呼吸のバランスをとり長く泳ぐことができる。 〈評価方法〉 観察、記録	・泳法などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、テスト	・水泳に積極的に取り組むとともに，勝敗などを認め，ルールやマナーを守ろうとすること，分担した役割を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ったりしている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、自己・他者評価
球技 （ハンドボール） （バレーボール） （サッカー） （バスケットボール） （アルティメット）	○知識 ・球技の特性や成り立ち，技術の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 〈評価方法〉 観察、テスト	○技能 ・ゴール型では，ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。 ・ネット型では，ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 〈評価方法〉 観察、スキルテスト	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、テスト	・球技に積極的に取り組むとともに，フェアなプレイを守ろうとすること，作戦などについての話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること，仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、自己・他者評価
武道 （剣道）	○知識 ・武道の特性や成り立	○技能 ・剣道では，相手の動きに応じた基本動	・攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向け	・武道に積極的に取り組むとともに，相手を尊重し，伝統的な行動

	ち，伝統的な考え方，技の名称や行い方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 〈評価方法〉 観察、テスト	作や基本となる技を用いて，打ったり受けたりするなどの簡易な攻防をすることができる。 〈評価方法〉 観察、スキルテスト	て運動の取り組み方を工夫するとともに，自己の考えたことを他者に伝えている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、テスト	の仕方を守ろうとすること，分担した役割を果たそうとすること，一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどをしたり，禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、自己・他者評価
ダンス （現代的なリズムのダンス）	○知識 ・ダンスの特性や由来，表現の仕方，その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 〈評価方法〉 観察、テスト	○技能 ・現代的なリズムのダンスでは，リズムの特徴を捉え，変化のある動きを組み合わせて，リズムに乗って全身で踊ることができる。 〈評価方法〉 観察	・表現などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 〈評価方法〉 観察、学習カード、テスト	・ダンスに積極的に取り組むとともに，仲間の学習を援助しようとすること，交流などの話合いに参加しようとすること，一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとすることなどをしたり，健康・安全に気を配ったりしている。 〈評価方法〉 観察、保体資料ノート、発表
生活習慣の健康への影響	①生活習慣病は，日常の生活習慣が要因となって起こる疾病であること，また，運動不足，食事の量や質の偏り，休養や睡眠の不足，喫煙，過度の飲酒などの不適切な生活行動が病気のリスクを高めることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ②不適切な生活行動を若い年代から続けることによって，やせや肥満などが引き起こされたり，また，心臓や脳などの血管で動脈硬化が引き起こされたり，歯肉に炎症等が起きたり歯を支える組織が損傷したりする危険な変化が進行すること，また，生活習慣病を予防するには，適度な運動を定期的に行うこと，毎日の食事における量や頻度，栄養素のバランスを整えること，喫煙や過度の飲酒をしないこと，口腔の衛生を保つことなどの生活習慣を身に付けることが有効であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ③がんは，異常な細胞であるがん細胞が増殖する疾病であり，その要因には不適切な生活習慣をはじめ様々なものがあること，また，がんの予防には，生活習慣病の予防と同様に，適切な生活習慣を身に付けることなどが有効であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ④生活習慣病やがんは，健康診断やがん検診などで早期に異常を発見でき，早期の治療が回復を早めることなどについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ⑤たばこの煙の中にはニコチン，タール及び一酸化炭素などの有害		①生活習慣病などの予防，喫煙，飲酒，薬物乱用と健康における事柄や情報などについて，保健に関わる原則や概念を基に整理したり，個人生活と関連付けたりして，自他の課題を発見している。 ②生活習慣病及びがんの予防について，習得した知識を自他の生活と比較したり，活用したりして，健康の保持増進をする方法を考えたり、選択したりしている。 ③喫煙，飲酒，薬物乱用と健康について，習得した知識を自他の生活と比較したり，活用したりして，健康の保持増進をする方法を考えたり、選択したりしている。	①生活習慣病などの予防，喫煙，飲酒，薬物乱用と健康に関心を持ち，課題の解決に向けた学習に自主的に取り組もうとしている。 〈評価方法〉 観察、保体資料ノート、発表

	物質が含まれていること，それらの作用により，毛細血管の収縮，心臓への負担，運動能力の低下など様々な急性影響が現れること，また，常習的な喫煙により，がんや心臓病など様々な疾病を起こしやすくなることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ⑥酒の主成分のエチルアルコールが中枢神経の働きを低下させ，思考力，自制力，運動機能を低下させたり，事故などを起こしたりすること，急激に大量の飲酒をすると急性中毒を起こし意識障害や死に至ることもあること，また，常習的な飲酒により，様々な疾病を起こしやすくなることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ⑦薬物乱用によって幻覚を伴った激しい急性の錯乱状態や急死などを引き起こすこと，薬物乱用により依存症状が現れ，中断すると精神や身体に苦痛を感じるようになるなど様々な障害が起きること，また，薬物乱用は，暴力，非行，犯罪など家庭・学校・地域社会にも深刻な影響を及ぼすこともあることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ⑧喫煙，飲酒，薬物乱用などの行為は，好奇心，なげやりな気持ち，過度のストレスなどの心理状態，断りにくい人間関係，宣伝・広告や入手し易さなどの社会環境によって助長されること，それらに適切に対処する必要があることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 〈評価方法〉 保体資料ノート、テスト、発表	④生活習慣病などの予防，喫煙，飲酒，薬物乱用と健康について，課題の解決方法とそれを選択した理由などを，他者と話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて伝え合っている。 〈評価方法〉 観察、保体資料ノート、テスト	
けがの防止と応急手当	①けがは，人的要因と環境要因，およびそれらの相互の関りによって発生すること，また，人的要因としては，人間の心身の状態や行動の仕方について，環境要因としては，生活環境における施設・設備の状態や気象条件などについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ②交通事故は，人的要因と環境要因，車両要因，およびそれらの相互の関りによって発生すること，また，中学生では自転車事故が多いこと，自転車事故では加害責任をともなう場合があることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ③交通事故を防止するためには，自転車や自動車の特性を知り，交通法規を守り，車両，道路，気象条件などの周囲の状況に応じ，安全に行動することが必要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ④地震などの自然災害や二次災害によってけがの危険が生じること，また，その防止には日頃から災害時の安全の確保に備えておくこと，緊急地震速報を含む災害情報を正確に把握すること，地震などが発生した時や発生した後，周囲の状況を的確に判断し，自他の安全を確保するために冷静かつ迅速に行動する必要があることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ⑤傷害が発生した際に，その場に居合わせた人が行う応急手当に	①けがの防止と応急手当における事柄や情報などについて，保健に関わる原則や概念を基に整理したり，個人生活と関連付けたりして，自他の課題を発見している。 ②交通事故や自然災害などによるけがの防止について，習得した知識を自他の生活に適用したり，課題解決に役立てたりして，けがを引き起こす様々な危険を予測し，回避する方法を選択している。 ③けがに応じた適切な応急手当について，習得した知識や技能をけがの状態に合わせて活用して，けがの悪化を防止する方法を見	①けがの防止と応急手当に関心を持ち，課題の解決に向けた学習に自主的に取り組もうとしている。 〈評価方法〉 観察、保体資料ノート、発表

	は，けがや病気の悪化を防ぐなどの意義があること，また，応急手当の基本には，状況の把握，周囲の人への連絡と協力の依頼，傷害の状態に応じた手当があることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ⑥心肺停止に陥った人に遭遇したときの応急手当としては，気道確保，人工呼吸，胸骨圧迫，AED（自動体外式除細動器）使用といった心肺蘇生法があることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ⑦胸骨圧迫，AED（自動体外式除細動器）使用などの心肺蘇生法方法について，理解したことを言ったり書いたりしているとともに，それらの方法ができる。 ⑧直接圧迫止血法，包帯法，固定法について，理解したことを言ったり書いたりしているとともに，それらの方法ができる。 〈評価方法〉 保体資料ノート、テスト、発表	いだしている。 ④けがの防止と応急手当について，自他の危険の予測や回避の方法とそれを選択した理由などを，他者と話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて伝え合っている。 〈評価方法〉 観察、保体資料ノート、テスト	
運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方	①運動やスポーツは，体の発達やその機能の維持，体力の向上などの効果や自信の獲得，ストレスの解消などの心理的効果およびルールやマナーについて合意したり，適切な人間関係を築いたりするなどの社会性を高める効果が期待できることを理解している。 ②運動やスポーツには，特有の技術があり，その学び方には，運動の課題を合理的に解決するための一定の方法があることを理解している。 ③運動やスポーツを行う際は，その特性や目的，発達の段階や体調などを踏まえて運動を選ぶなど，健康・安全に留意する必要があることを理解している。 〈評価方法〉 ノート、テスト、ワークシート	①運動やスポーツが心身や社会性におよぼす効果について，自己の課題を発見し，よりよい解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝えている。 ②運動やスポーツの学び方について，自己の課題を発見し，よりよい解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝えている。 ③安全な運動やスポーツの行い方について，自己の課題を発見し，よりよい解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝えている。 〈評価方法〉 観察、ノート、ワークシート	①運動やスポーツが心身や社会性におよぼす効果についての学習に積極的に取り組もうとしている。 ②運動やスポーツの学び方についての学習に積極的に取り組もうとしている。 安全な運動やスポーツの行い方についての学習に積極的に取り組もうとしている。 〈評価方法〉 観察、ノート、ワークシート

【技術科】学習案内（第２学年）

1　教科の目標

技術の見方・考え方を働かせ,ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して,技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)生活や社会で利用されている材料,加工,生物育成,エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに,それらに係る技能を身に付け,技術と生活や社会,環境との関わりについて理解を深める。

(2)生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し,解決策を構想し,製作図等に表現し,試作等を通じて具体化し,実践を評価・改善するなど,課題を解決する力を養う。

(3)よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて,適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2　各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	• 定期テスト • 授業記録 • レポート
思考・判断・表現	• 作品 • レポート
主体的に学習に取り組む態度	• 授業記録 • レポート

3　学習の計画と学習目標

月	単元（題材）	知識・理解	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生活や社会と生物育成の技術【B(1)ｱ､ｲB(2)ｱ､ｲ、B(3)ｱ､ｲ】				
4 5 6 7	○ 生物育成の技術の原理・法則と仕組み ○ 生物育成の技術の工夫を読み取ろう ○ 生物育成の技術による問題解決 ○ 社会の発展と生物育成の技術	生物を育てる技術の目的について理解している。 作物の育成環境を調節する技術について理解している。 育成環境を工夫してラディッシュを育成することができる技能を身に付けている。 作物の成長を管理する技術について理解している。 動物を健康に育てるための技術について理解している。 水産生物を安定的に供給するための養殖の技術について理解している。 植物の成長の状態に合わせて，適切な管理作業を行う技能を身に付けている。	生物育成の技術に込められた工夫を読み取り,「技術の見方・考え方」に気付くことができる。 「技術の見方・考え方」を働かせて,問題を発見し,自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 育成する作物に適した環境条件について考えている。 育成する目的に合わせて,栽培計画を立てる力を身に付けている。 育成の過程や問題解決の結果を評価し,改善及び修正する力を身に付けている。 生物育成の技術の最適化について考えている。	主体的に生物育成の技術について考えようとしている。 自分なりの新しい考え方や捉え方によって，知的財産を創造するとともに，他者のアイディアを尊重し,それらを保護･活用しようとしている。 他者と協働して，粘り強く取り組もうとしている。 自らの問題解決を振り返り，よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。
エネルギー変換に関する技術の基礎的基本的な知識と技能　【C(1)ｱ､ｲ、C(2)ｱ､ｲ、C(3)ｱ、ｲ】				

9 10 11	○ エネルギー変換の技術の原理・法則と仕組み	生活や社会の中で利用されているエネルギー変換の技術について理解している。 簡単な電気回路を回路図で表すことができる技能を身に付けている。	さまざまな発電方法に込められた技術の工夫について考えている。 送電･配電の技術の工夫について考えている。 電気による事故を防ぐ方法について考えている。	主体的にエネルギー変換の技術について考えようとしている。
12 1 2	○ エネルギー変換の技術による問題解決	電気機器の安全な使い方について理解している 機械が運動を伝える仕組みについて理解している。	エネルギー変換の技術に込められた工夫を読み取り，「技術の見方･考え方」に気付くことができる。 「技術の見方･考え方」を働かせて，問題を発見し，自分なりの課題を設定する力を身に付けている。	自分なりの新しい考え方や捉え方によって，知的財産を創造するとともに，他者のアイディアを尊重し，それらを保護･活用しようとしている。
3	○ 社会の発展とエネルギー変換の技術	エネルギー変換の技術の概念について理解している。	エネルギー変換の技術の最適化について考えている。 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて，エネルギー変換の技術を評価し，適切な選択，管理･運用，改良，応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて，エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。

【家庭科】学習案内（第２学年）

1　教科の目標

衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。

2　各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	• 定期テスト • 製作物
思考・判断・表現	• ワークシート • レポート
主体的に学習に取り組む態度	• ワークシート • レポート • 製作記録と評価 • 実習の計画と評価

3　学習の計画と学習目標

月	単元（題材）	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
衣食住の生活【衣生活】【Ｂ（４）ア(ア)(イ)・イ、（５）ア・イ】				
4 5 6 7 9 10 11	衣服の選択と手入れ	衣服と社会生活との関わりが分かり、目的応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。 衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解し、適切にできる。	衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方を考え、工夫している。	衣服の材料や汚れ方に応じた方法で日常着の洗濯を実践しようとしている。 補修の目的と布地に適した方法で衣服を補修しようと実践しようとしている。
	布を用いたものの製作	製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画を考え、製作を工夫している。	安全で能率よく、布を用いた物の製作を実践しようとしている。
衣食住の生活【住生活】【Ｂ（６）ア(ア)(イ)・イ】				
12	住まいのはたらき	住居の基本的な機能について理解している。	住生活について問題を見いだして課題を設定している。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

1	安全な住まいで安心な暮らし	家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	住生活について問題を見いだして課題を設定している。	家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	持続可能な住生活		社会や環境に配慮した住生活について問題を見いだして課題を設定している。	自立した消費者として、社会や環境について，課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し，実践しようとしている。
消費生活・環境　【C ア(ア)(イ)・イ】				
2 3	金銭の管理と購入	・購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。	・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

【英語科】学習案内（第２学年）

1　教科の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。

2　各評価材料

観点	評価材料
知識・技能	・授業中の言語活動・ワークシート・パフォーマンステストにおいて学んだ言語材料を用いて自分の考えや気持ち等を正しく理解・表現できる。(L,S,R,W) ・定期テスト（L， R，W)、休み明けテストの点数。 ・毎単元で実施する小テスト（単語テスト等）の点数
思考・判断・表現	・授業中の言語活動・ワークシート・パフォーマンステストにおいて学んだ言語材料を用いて自分の考えや気持ちを適切に表現している。(L,S,R,W) ・定期テスト（L， R，W)、休み明けテストの点数。 ・既習の言語材料を用いて表現活動（言語活動）をしている。
主体的に学習に取り組む態度	・授業中の言語活動・ワークシート・パフォーマンステストにおいて学んだ言語材料を用いて自分の考えや気持ちを表現しようとしている。(L,S,R,W) ・授業中に主体的に学習に取り組む姿勢（発言、質問、周囲との話し合い活動、教師への質問等）が見られる。

3　学習の計画と学習目標

3学期制	月	配当時数	単元名	言語材料	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
１学期中間	４月	６	Program 1 New Start	未来表現 動名詞	【知識】 ・未来表現や動名詞の意味や働きを理解している。 【技能】 ・未来表現や動名詞の意味や働きの理解をもとに、予定や楽しんだことなどについて伝え	・自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、誘いたい遊びやイベントについて、具体的な内容とともに伝えている。	・自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、誘いたい遊びやイベントについて、具体的な内容とともに伝えようとしている。

				合う技能を身に付けている。		
4月	2	Step 1 簡単な表現で言いかえよう	言い方がわからない単語を自分の知っている単語で言いかえるためのポイント	【知識】 ・言い方がわからない単語を自分が知っている表現を使って説明する方法を理解している。 【技能】 ・言い方がわからない単語を自分が知っている表現を使って説明する方法を理解し、伝える技能を身に付けている。		
5月	10	PROGRAM 2 Koshien Project in Africa	接続詞 that 接続詞 when 接続詞 if	【知識】 ・接続詞の意味や働きを理解している。 【技能】 ・接続詞の意味や働きの理解をもとに、自分が思っていることや過去のある時点にしたことなどについて伝え合う技能を身に付けている。	・自分の小さなころの思い出を相手に伝えるために、当時したことや自分の考えなどを具体的な内容とともに伝えている。	・自分の小さなころの思い出を相手に伝えるために、当時したことや自分の考えなどを具体的な内容とともに伝えようとしている。
5月	2	Power-Up 1 天気予報を聞こう	will など（復習）	【知識】 ・天気予報で使う語句や表現を理解している。 【技能】	・カナダの天気を知るために，天気予報を聞いて、地名、天気、気温など必要な情報を捉えている。	・カナダの天気を知るために，天気予報を聞いて、地名、天気、気温など必要な情報を捉えようとしている。

					・天気予報で使う語句や表現の理解をもとに、内容を聞き取る技能を身に付けている。		
	6月	2	Step 2 魅力を伝えるためのコツを知ろう	魅力を効果的に伝えるポイント	【知識】 ・おすすめのものの魅力について、効果的な伝え方を理解している。 【技能】 ・おすすめのものの魅力について、効果的に伝える技能を身に付けている。		
1学期期末	6月	12	Program 3 Taste of Culture	不定詞	【知識】 ・不定詞（名詞的・副詞的・形容詞的用法）の意味や働きを理解している。 【技能】 ・不定詞（名詞的・副詞的・形容詞的用法）の意味や働きの理解をもとに、したいことや行動の目的などについて伝え合う技能を身に付けている。	・地域のイベントで売りたいものについて、自分の考えを相手にわかってもらうために、その目的や具体的な内容とともに伝えている。	・地域のイベントで売りたいものについて、自分の考えを相手にわかってもらうために、その目的や具体的な内容とともに伝えようとしている。
	7月	6	Our Project 4 海外でヒットするラーメンの CM を作ろう	（これまでの復習）	【知識】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもと	・グループで考えたラーメンの魅力が相手に伝わるように、考えや情報を整理して効果的にプレゼンテーションを行っている。	・グループで考えたラーメンの魅力が相手に伝わるように、考えや情報を整理して効果的にプレゼンテーションを行おうとしている。

				に、「ラーメンの魅力を伝える」というプレゼンテーションを行なう技能を身に付けている。		
1学期期末（続き）	7月	6	Reading 1 The Three Dolls	（これまでの復習）	【知識】 ・場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 【技能】 ・場面や登場人物の心情を表す表現を理解し、読み取る技能を身に付けている。	・物語について自分の考えを伝えるために、The Three Dolls の物語を読んで、その概要や登場人物の心情を捉えている。 ・物語について自分の考えを伝えるために、３つの人形の特徴を読み取り、そのよい点について説明している。	・物語について自分の考えを伝えるために、The Three Dolls の物語を読んで、その概要や登場人物の心情を捉えようとしている。 ・物語について自分の考えを伝えるために、３つの人形の特徴を読み取り、そのよい点について説明しようとしている。
	7月	2	Power-Up 2 電話をかけよう	電話で使う表現	【知識】 ・電話で使う語句や表現を理解している。 【技能】 ・電話で使う語句や表現を理解し、用件を聞き取ったり情報を伝えたりする技能を身に付けている。	・電話の相手に遠足に持ってくるべきものがわかるように、理由も含めて伝えている。 ・困っている友だちを助けるために、必要な情報を整理して伝えている。	・電話の相手に遠足に持ってくるべきものがわかるように、理由も含めて伝えようとしている。 ・困っている友だちを助けるために、必要な情報を整理して伝えようとしている。
2学期中間	9月	10	PROGRAM 4 Leave Only Footprints	感情の原因を表す不定詞 must have to ～	【知識】 ・感情の原因を表す不定詞、must や have to ～の意味や働きを理解している。 【技能】 ・感情の原因を表す不	・修学旅行を快適に過ごすために、クラスメートが納得できるようなルールを書いている。	・修学旅行を快適に過ごすために、クラスメートが納得できるようなルールを書こうとしている。

					定詞、must や have to ～の意味や働きの理解をもとに、うれしかったことやしなければならないことなどについて伝え合う技能を身に付けている。		
	9月	2	Power-Up 3 レストランで食事をしよう	レストランでの対話表現 （I'd like to have ～. / Anything else?）	【知識】 ・レストランへの入店から注文までに使う表現を理解している。 【技能】 ・レストランへの入店から注文までに使う表現を理解し、おすすめメニューなどを聞き取る技能を身に付けている。	・レストランで食事をするために、自分が食べたいものやおすすめのメニューなどについて、伝えたり、たずねたりしている。	・レストランで食事をするために、自分が食べたいものやおすすめのメニューなどについて、伝えたり、たずねたりしようとしている。
	10月	2	Step 3 わかりやすい見出しをつけよう	パンフレットやポスターにわかりやすい見出しをつけるポイント	【知識】 ・読み手にわかりやすい見出しをつけるための具体的な方法を理解している。 【技能】 ・読み手にわかりやすい見出しにするための具体的な方法を理解し、表現する技能を身に付けている。		

	10月	10	PROGRAM 5 Work Experience	how to ～ 動詞（look など）＋形容詞［名詞］ 動詞（give など）＋人＋もの	【知識】 ・how to ～、<look＋形容詞>、<give＋人＋もの>の意味や働きを理解している。 【技能】 ・how to ～、<look＋形容詞>、<give＋人＋もの>の意味や働きの理解をもとに、やり方、人やものの様子などについて伝え合う技能を身に付けている。	・相談にきた人の悩みを解決するために、悩んでいる内容を理解し、実行しやすいアドバイスを伝えている。	・相談にきた人の悩みを解決するために、悩んでいる内容を理解し、実行しやすいアドバイスを伝えようとしている。
2学期期末	11月	12	PROGRAM 6 High-Tech Nature	比較級 最上級 as ～ as ...	【知識】 ・比較表現の意味や働きを理解している。 【技能】 ・比較表現の意味や働きの理解をもとに、身近な事柄について自分の考えを伝え合う技能を身に付けている。	・自分の考えや気持ちが相手に伝わるように、自分が取り組めそうな省エネ対策について、現状と比較しながらわかりやすく伝えている。	・自分の考えや気持ちが相手に伝わるように、自分が取り組めそうな省エネ対策について、現状と比較しながらわかりやすく伝えようとしている。
2学期期末（続き）	11月	2	Power-Up 4 メールで近況報告をしよう	メールで使う表現（過去形）	【知識】 ・メール文で使う表現や時間制を理解している。 【技能】 ・メール文で使う表現や時間制の理解をもとに、受信したメールの概要を読み取る技能を身に付けている。	・自分の近況を相手に伝えるために、最近の出来事について自分の感想などを含めながら、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある文章を書いている。	・自分の近況を相手に伝えるために、最近の出来事について自分の感想などを含めながら、簡単な語句や文などを用いてまとまりのある文章を書こうとしている。

12月	2	Step 4 相手にわかりやすい説明をしよう	相手が知らない事柄についてわかりやすく説明するためのポイント	【知識】 ・わかりやすい説明に必要な要素や、説明する順序を理解している。 【技能】 ・わかりやすい説明に必要な要素や、説明する順序を理解し、相手が知らない事柄について簡単な語句や文を用いて伝える技能を身に付けている。		
12月	6	Our Project 5 日本のおすすめスポットを紹介しよう	（これまでの復習）	【知識】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、日本のおすすめスポットについて書く技能を身に付けている。	・日本に住む外国の人たちにおすすめスポットの魅力が伝わるように，効果的な見出しをつけたり、説明文の順序に工夫をしたりしながらグループでポスターを作成している。	・日本に住む外国の人たちにおすすめスポットの魅力が伝わるように，効果的な見出しをつけたり、説明文の順序に工夫をしたりしながらグループでポスターを作成しようとしている。
12月	6	Reading 2 Friendship beyond Time and Borders	（これまでの復習）	【知識】 ・時間の経過や人物の心情を表す表現を理解している。 【技能】 ・時間の経過や人物の心情を表す表現の理解をもとに、トルコと日本の友情関係について、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。	・トルコと日本間の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・自分の考えを伝えるために国と国が友好関係を築くために大切なことについて理由も含めて簡単な語句や文などを用いて書いている。	・トルコと日本間の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・自分の考えを伝えるために国と国が友好関係を築くために大切なことについて理由も含めて簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。

学年末	1月	10	PROGRAM 7 Unique Animals	like を使う比較表現 teach [tell] ＋人＋how to ～	【知識】 ・like を使う比較表現や<teach [tell] ＋人＋how to ～>の意味や働きを理解している。 【技能】 ・like を使う比較表現や<teach [tell] ＋人＋how to ～>の意味や働きの理解をもとに、自分の考えを伝えたり、何かの仕方をたずねたりする技能を身に付けている。	・クイズ大会で高得点を得るために、動物の特徴についてわかりやすい語句や表現を使って順序も考慮しながら書いている。	・クイズ大会で高得点を得るために、動物の特徴についてわかりやすい語句や表現を使って順序も考慮しながら書こうとしている。
	2月	10	PROGRAM 8 A Hope for Lasting Peace	受け身	【知識】 ・受け身の意味や働きを理解している。 【技能】 ・受け身の意味や働きの理解をもとに、身の回りのものについて伝える技能を身に付けている。	・自分が好きなキャラクターについて相手にわかってもらえるように、由来や好きな理由など、さまざまな情報をまとめて詳しく伝えている。	・自分が好きなキャラクターについて相手にわかってもらえるように、由来や好きな理由など、さまざまな情報をまとめて詳しく伝えようとしている。
	2月	2	Power-Up 5 飛行機のアナウンスを聞こう	空港や飛行機内での英語表現	【知識】 ・空港アナウンスで使われる表現や、運行状況や到着地の天候についての表現を理解している。 【技能】 ・空港アナウンスで使われる表現や、運行状況や到着地の天候についての表現を聞き取る技能を身に付けている。		

学年末（続き）	2月	4	Step 5 説得力のある説明をしよう	客観的な事実や具体的な理由をまじえた説明のポイント	【知識】 ・客観的事実や具体的な理由を述べるなど、説得力のある説明の仕方を理解している。 【技能】 ・客観的事実や具体的な理由を述べるなど、説得力のある説明をする技能を身に付けている。		
	3月	6	Our Project 6 My Hero の魅力を伝えよう	（これまでの復習）	【知識】 ・既習の言語材料の意味や働きを理解している。 【技能】 ・既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、自分が尊敬する人物についてのスピーチ原稿を書く技能を身に付けている。	・自分が尊敬する人物の魅力を伝えるために、その人物に関する情報を簡単な語句や文を用いて書いている。	・自分が尊敬する人物の魅力を伝えるために、その人物に関する情報を簡単な語句や文を用いて書こうとしている。
	3月	8	Reading 3 Apollo 13	（これまでの復習）	【知識】 ・場面や登場人物の心情を表す表現を理解している。 【技能】 ・場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、アポロ 13 号が当時おかれていた状況と乗組員の心情を時系列にそって読み取る技能を身に付けている。	・アポロ 13 号の帰還を可能にしたものは何かを理解するために、アポロ 13 号に関する英文を読んで、概要や要点をとらえている。 ・アポロ 13 号に関する英文を読んで自分が感じたり，考えたりしたことを相手に伝えるために、理由も含めて簡単な語句や文で書いている。	・アポロ 13 号の帰還を可能にしたものは何かを理解するために、ア +C13:I28 ポロ 13 号に関する英文を読んで、概要や要点をとらえようとしている。 ・アポロ 13 号に関する英文を読んで自分が感じたり，考えたりしたことを相手に伝えるために、理由も含めて簡単な語句や文で書こうとしている。

第２学年　上尾市立太平中学校　道徳　学習案内

…重点項目

月	番号	教材名	学習指導要領との関連	主題名
4	1	鳥のように空を飛びたい　高梨沙羅	A2　節度、節制	たゆまぬ努力
	27	お通夜のこと	B7　礼儀	心と形が伴った礼儀
5	3	ごみ収集場所をどこに	C10　遵法精神、公徳心	法やルールはなぜ必要
	4	ソムチャイ君の笑顔	C11　公正、公平、社会正義	差別や偏見のない公平な心
	5	コスモスＲ計画	D20　自然愛護	自然環境の大切さ
	6	父との約束	A1　自主、自律、自由と責任	責任ある自律した生き方
6	7	サキとタク	B8　友情、信頼	幸せを願う友情
	8	ヨコスカネイビーパーカー	C12　社会参画、公共の精神	社会の発展を願う心
	9	蹴り続けたボール	B9　相互理解、寛容	謙虚に学ぶ
	10	ジャッジとチャレンジ	A3　向上心、個性の伸長	自分らしく生きる
7	11	初めてのアルバイト	C4　勤労	勤労
	12	そこにいるだけでいい	D19　生命の尊さ	生まれることの意味
9	13	キャッチボール	C10　遵法精神、公徳心	公徳心に支えられている社会
	14	先輩がくれたひと言	B8　友情、信頼	友情を支えるもの
	15	ものづくり	A5　真理の探究、創造	創造する心
	16	共に未来を	C18　国際理解、国際貢献	国際的視野に立った貢献
10	17	三人の誓い　大山捨松	A4　希望と勇気、克己と強い意志	理想を求めて
	18	ブラック・ジャック　ふたりの黒い医者	D19　生命の尊さ	生命の尊厳
	19	ヒト・iPS 細胞を求めて　山中伸弥	A5　真理の探究、創造	真理への挑戦
	20	つい言い過ぎて	B4　相互理解、寛容	相手の立場を考えて
11	21	美しい母の顔	C14　家族愛、家庭生活の充実	深い愛情で結ばれている家族
	22	絶やしてはならない　緒方洪庵	D19　生命の尊さ	かけがえのない自他の生命
	23	青のオーケストラ	C15　よりよい学校生活、集団生活の充実	誰が集団を作るのか
	24	足袋の季節	D22　よりよく生きる喜び	人間として気高く生きる
12	25	五色桜	C16　郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	郷土に尽くす
	32	厳かなるもの	D21　感動、畏敬の念	自然の中で生かされている人間
	2	旗	B6　思いやり、感謝	人を思いやる心
1	28	黒蜘蛛の元次	A1　自主、自律、自由と責任	自律した生活のよさ
	29	償い	D22　よりよく生きる喜び	人間としての誠意と誇り
	30	金閣再建　黄金天井に挑む	C17我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	日本が誇る伝統や文化の継承
2	31	リンゴが教えてくれたこと	D20　自然愛護	自然の中でともに生きる
	26	未来に響け“復興輪太鼓”	C15　よりよい学校生活、集団生活の充実	愛校心をもって
	33	OriHime がつなぐ世界	C12　社会参画、公共の精神	誰もが参画できる社会に
3	34	私は大丈夫 ～そんな気持ちはないですか	A2　節度、節制	安全な生活
	35	帰郷	B1　思いやり、感謝	温かい人間愛